ＪＡグループ秋田組織再編協議会からの離脱について

日頃より、ＪＡ事業の運営にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

現在県内には１３のＪＡがあり、農業振興の実践や経営基盤の強化などを目的に、県下１ＪＡを目指すとした「県１ＪＡ組織再編協議」がスタートしましたが、これまでに４ＪＡが合併協議から離脱し、当初の計画とは大きく異なる運びとなっております。

当ＪＡを含めた残りの９ＪＡは、令和８年４月１日の合併を目途とし、引き続き協議を行ってまいりましたが、現状の枠組みによる合併では、当ＪＡの最大の使命である地域農業の振興と、組合員の所得向上に向けた施策を講じることができなくなるとの判断に至り、令和５年１２月２６日(火)の当ＪＡ理事会において、苦渋の決断ではありましたが、「ＪＡグループ秋田組織再編協議会」から離脱することを決議いたしました。

しかしながら、現下の厳しい経営環境や、人口減少・高齢化などの取り巻く環境を考えた場合、将来的にはＪＡ合併は避けては通れないものと考えております。

当ＪＡを取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、地域農業の振興と、ＪＡの健全経営に全力を尽くしてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申しあげます。

令和５年１２月２６日

秋田なまはげ農業協同組合

代表理事組合長　佐藤 広美